



令和5年度 地域発 元気づくり支援金【佐久地域】事業が内定しました

「地域発元気づくり支援金交付要綱」に基づき、佐久地域選定会議での意見を踏まえ、次のとおり内定しました。

1 事業区分別の選定状況

(単位:件、千円)

事業区分	選定状況			
	件数	支援額	事業例	
1 地域協働の推進	6	14,818	No1「佐久平地域まるごとキャンパス事業」	
2 保健、医療、福祉の充実	6	12,206	No12「2023佐久っとサイクル推進プロジェクト」	
3 教育、文化の振興	2	5,789	No14「ミヨタデザイン部のデザインワーク」	
4 安全・安心な地域づくり	2	6,327	No15「佐久市地域防災マップ作成支援事業」	
5 環境保全・景観形成	8	10,696	No23「子どもも大人も一緒に考える「食品ロス」」	
6 産業振興、雇用拡大	14	29,226		
	(1) 特色ある観光地づくり	(4)	(9,353)	No26「「渋沢栄一と第二のふるさと佐久」市民参加による地域観光振興の推進」
	(2) 農業の振興と農山村づくり	(3)	(5,013)	No31「放置竹林問題を楽しく解決し、佐久広域の森と農の振興を目指す」
	(3) 森林づくりと林業の振興	(0)	(0)	
	(4) 商業の振興	(1)	(428)	No32「第2回 軽井沢青年会議所ふれあい市」
(5) その他	(6)	(14,432)	No37「佐久酒造協会13蔵とご当地グルメが共同開発する新たな地域の食文化発信事業」	
7 市町村合併に伴う地域の連携の推進	0	0		
8 その他地域の元気を生み出す地域づくり	2	4,334	No39「バルーンアカデミープロジェクト」	
合計	40	83,396		

※事業例の欄の番号は、別紙選定事業一覧表の番号を記載してあります。

2 申請者区分別の選定状況

(単位:件、千円)

申請者区分	件数	支援額	備考
市町村	8	20,055	
広域連合等	1	2,032	
公共的団体(地域づくり団体・NPO等)	31	61,309	
合計	40	83,396	

【参考】

○ 当地域の要望状況：49団体から57件137,267千円の要望がありました。

確かな暮らしを守り、
信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン3.0
~大変革への挑戦「ゆたかな社会」を実現するために~

[長野県総合5か年計画推進中]

長野県佐久地域振興局企画振興課
(課長) 鷹野 裕司 (担当) 山岸 昂樹
電話：0267-63-3132 (直通)
FAX：0267-63-3105
E-mail sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

令和5年度 地域発 元気づくり支援金 【佐久地域】 選定事業一覧表

(令和5年4月26日現在)

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
1	地域協働の推進	ソフト	佐久平地域まるごとキャンパス事業	佐久市	佐久平全体を「キャンパス」と捉えて、NPO、市民活動団体、事業所などが提案する学生向けプログラムに、高校生、大学生等が参画し、地域の人たちと一緒に考え、自ら行動する場を提供し、地域協働を推進するとともに、本取組により若者の愛着心を醸成し、将来、地元への定住や就業を促進する。 ①謝金、印刷製本費、広報費、システム使用料等(事業費1,599千円)	1,599	1,279	1,279	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
2	地域協働の推進	ソフト	町民から移住希望者まで皆で立科町の未来を考える空き家改修プロジェクト	立科町	利用していない町有の教員住宅2棟を町民や移住希望者、近隣地域の学生を巻き込み空き家DIYワークショップを行うことで、立科町の人口減少や空き家問題を考え解決するきっかけとする。また、空き家活用事例の収集・周知や、空き家相談会を実施し、空き家の利活用を促進する。 ①ワークショップ委託料(事業費3,273千円)	3,273	2,618	2,618	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
3	地域協働の推進	ソフト・ハード	御影用水の観光、教育、啓発推進事業	御影用水・陣屋応援隊(小諸市)	廃棄物による水路閉塞等周辺環境の悪化、用水組合員の減少などにより用水の適正な維持管理が困難になってきている。用水浚いの体験イベントや用水の歴史等についてのオンライン講習会の開催、電子教材の発行、啓発パンフレット等の配布などを通じ、御影用水・千ヶ滝湯川用水の快適な維持及び観光、教育、災害防止を図る。 ①講習会謝礼、啓発物品費等(事業費685千円) ②プロジェクター費、用水発電実践機(事業費396千円)	1,081	845	845	地域に息付く文化の承継
4	地域協働の推進	ソフト	ココロオドルSAKU(地域交流事業)	公益社団法人佐久青年会議所(佐久市)	佐久地域の魅力を発信するマルシェを中心として、各種団体や個人によるブース出展を行い、移住者と地元住民が交流できる場を設営することにより、垣根を超えた佐久地域住民の協働の促進を図る。 ①イベント会場設営費等(事業費1,961千円)	1,961	1,568	1,568	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
5	地域協働の推進	ソフト	かるいざわ ざわざわ2023～創造と想像がまちとひとを彩り対話が生まれる～	かるいざわ ざわざわ2023プロジェクトチーム(軽井沢町)	まちづくりの主体として住民参画の促進を図るにあたり、「芸術」を媒介として住民のまちづくり参画の場を創出する。町内各所を会場とした芸術祭の開催し、住民が主体となり、実行委委員や参加者、鑑賞者も自分事として創るプロセスを共にし、軽井沢町への愛着やアクションを起こさせる。 ①イベント製作費・会場費、広報費用等(7,550千円)	7,550	4,928	4,928	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
6	地域協働の推進	ソフト	東信州中山道の魅力をデジタル発信と街道をめぐるサイクリング事業	東信州中山道連絡協議会(立科町)	東信州中山道の魅力を発信するデジタルマップの作成とデジタルマップを活用したサイクリングのモニターツアーを実施し、当該地域への誘客につなげていく。 ①ストーリー作成費等(事業費3,386千円) モニターツアー企画運営費等(1,089千円)	4,475	3,580	3,580	新たな価値観・行動を促した広域観光の推進
7	保健、医療、福祉の充実	ソフト	上手な医療のかかり方普及啓発事業	佐久広域連合	令和6年4月から施行する医師の働き方改革に向け、医療サービスを受ける側が適切な受診行動を行う必要があるため、佐久地域の住民に対し啓発を行い、持続可能な地域医療の実現を目指す。 ①リーフレット製作、動画製作(事業費2,541千円)	2,541	2,032	2,032	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
8	保健、医療、福祉の充実	ソフト	介護予防住民指導者育成事業	介護予防住民指導者育成支援協議会(佐久市)	住民主体による「通いの場」を提供・運営する住民指導士を養成し、「地域包括ケアシステム」の構築を目指すとともに、介護予防指導者を養成している各市町村の住民指導者団体との交流会を開催し、介護予防事業を担う住民運動を長野県から発信する。 ①住民指導士養成講座、フォーラム開催経費(謝金、借上、印刷、保険料、備品等)1,059千円	1,059	847	847	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
9	保健、医療、福祉の充実	ソフト	軽井沢町の観光資源を利用した住民参加型”インターバル速歩”実施のためのご当地スマホアプリの開発	国立大学法人信州大学(軽井沢町)	インターバル速歩は、体力の向上や生活習慣病の改善等の効果がある。インターバル速歩の普及のため、体験会の実施、令和4年度に制作したアプリにおけるチェックポイント追加、推奨コースの追加と地図作成、アプリにインターバル速歩の「速歩」地図の表示機能開発などを実施する。 ①GPS軌跡描画委託(事業費2,827千円) 講演会、体験会、参加者募集(事業費1,597千円) 地図作成・アプリ管理(事業費506千円)	4,930	3,944	3,944	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
10	保健、医療、福祉の充実	ソフト	筋トレ及びストレッチで健康寿命延伸事業	ちよこっとストレッチ教室(御代田町)	高齢者の居場所づくりやフレイル対策・健康づくりを目的に、高齢者を対象に運動教室を週3～4日開催する。 ①講師謝金、会場費等(事業費2,470千円)	2,470	1,118	1,118	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
11	保健、医療、福祉の充実	ソフト	地域の子どもは、地域で育てる、その保護者は地域で支える～里親養育推進・サポート事業	佐久地域里親啓発実行委員会(御代田町)	地域に養育里親登録者が増えることにより、子育てや生活面に課題を抱える保護者の負担軽減を図ることにつながり、結果、子どもやその家族が安心して生活できる地域となる。そのために、里親制度を考える地域における支援フォーラムの開催や里親制度の普及啓発等を行う。 ①支援フォーラム講師謝金等(事業費901千円)	901	721	721	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
12	保健、医療、福祉の充実	ソフト	2023佐久っとサイクル推進プロジェクト	佐久地域自転車活用推進協議会(立科町)	自転車を活用した健康づくりを推進することで、佐久地域が取り組む「健康長寿」への活動を更に促進するとともに、域内観光を促進させ「関係人口づくり」にも寄与し、住民による魅力発信を促し観光振興につなげていく。 ①ガイドサイクリング(事業費1,735千円) 地域プロモーション(事業費990千円) 他団体との連携(事業費55千円) テストマーケティング(事業費1,650千円)	4,430	3,544	3,544	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
13	教育、文化の振興	ソフト	「つくろう！」舞台芸術の日”こども実行委員会事業	佐久地域”舞台芸術の日”運営委員会(佐久市)	人形浄瑠璃文楽座による文楽講演・ワークショップを開催するとともに、子どもが主役となるよう「子ども実行委員会」を組織することにより、子どもとともに作る本物の芸術講演に触れる機会を創出する。 ①技芸員等報償費旅費(事業費959千円) 広報費、消耗品費、保険料、映像記録等(事業費261千円) 大道具使用料、会場使用料等(事業費430千円)	1,650	1,237	1,237	
14	教育、文化の振興	ソフト	ミヨタデザイン部のデザインワーク	ミヨタデザイン部(御代田町)	移住者も多い中で、住民をつなげる地元コンテンツ・アクティビティが少ない。また、移住者が町の魅力に出会う機会が少ない。そこで、地元住民/移住者・事業者・地域活動団体の3者をデザインの力でつなげ、町のコンテンツ作りとその魅力発信につなげる。そのため、地元コンテンツの発信、ワークショップの開催、「ミヨタデザインウィーク」の開催等を行う。 ①ワークショップ講師謝金、会場使用料等(事業費5,691千円)	5,691	4,552	4,552	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
15	安全・安心な地域づくり	ソフト	佐久市地域防災マップ作成支援事業	佐久市	行政と地域の協働によって地域の特性や過去の経験に基づく「地域防災マップ」を作成することにより、地域独自の防災体制の構築を推進する。 ①ワークショップ開催、データ作成等委託料(事業費5,489千円)	5,489	4,391	4,391	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備
16	安全・安心な地域づくり	ソフト	佐久市の小学生へ「防災ハンドブック」配布事業	佐久市建設業協会(佐久市)	令和元年東日本台風を教訓に、子どもの時から災害に備え、その被害を最小限に抑えられるよう、「佐久市防災ハンドブック」を作成し、小学生へ配布する。また、配布にあわせて出前授業を実施する。 ①防災ハンドブック制作・印刷費等2,420千円	2,420	1,936	1,936	広域的な公共交通施策の推進と暮らしを守るインフラの整備

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
17	環境保全、景観形成	ソフト	生物多様性保全活動検証事業	佐久市	野生鳥獣等による森林生態系への変化や生物多様性への低下が深刻化しており、生物多様性を保全するため、専門家会議を設置し、調査・実験を行うとともに、住民意識の向上を図る。 ①専門家会議報償費、費用弁償(事業費171千円) コーディネーター報償費(事業費144千円) 調査業務委託料(事業費2,499千円)	2,814	2,251	2,251	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
18	環境保全、景観形成	ソフト	高峰植生調査—高山植物の保全とブランド化に向けて—	NPO法人浅間山麓国際自然学校(小諸市)	高峰高原は高山植物の種類が豊富であり、毎年多くの観光客が訪れる。高峰高原周辺の登山道・ゲレンデの植生調査、調査の結果を発表する場としての植物見学ツアーの開催、花のパンフレットの作成により、高山植物の保全に役立てるとともに、高山植物の名所としてのブランド化や観光客のさらなる増加を目指す。 ①植生調査費(事業費560千円) エクスカッション謝礼等(事業費88千円) パンフレット製作費(事業費297千円)	945	756	756	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
19	環境保全、景観形成	ソフト	小さな村のSDGs事業	常和区(佐久市)	荒廃した山林や農地の整備や地域のエネルギー資源の有効活用、地域資源を活用したウォーキングイベントを開催することにより、身近な地域からSDGs社会の実現や持続可能な地域づくりを推進する。 ①地域エネルギー自給PJ消耗品費(事業費257千円)、 交流促進PJサイン看板等(事業費319千円)、 広報・情報発信PJ消耗品等(事業費110千円)	686	549	549	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
20	環境保全、景観形成	ソフト	有機堆肥で環境に優しい農作物作り	山の中ガーデン小径(佐久市)	有機野菜作りの体験、オーガニック給食のワークショップ、講演会などを開催することにより、環境再生型農業の実践につなげ、カーボンニュートラルを推進する。 ①講演会・講習会謝金、チラシ、消耗品等(事業費444千円)	444	355	355	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
21	環境保全、景観形成	ソフト・ハード	大日向小学校断熱DIYワークショップ事業	学校法人茂来学園大日向小学校(佐久穂町)	大日向小中学校入学のため町内に移住した家族も増えている中で寒い地域で会的かつ経済的に暮らす方法について学びたいというニーズがあり、校舎の一部である保健室の環境改善を図ることで学ぶ機会とする。学校保護者に限らずワークショップ形式で地域に向けて実施することで、脱炭素への取り組みを幅広く訴求していく。 ①断熱勉強会・断熱DIYワークショップ(事業費489千円) ②学校保健室設備工事(事業費731千円)	1,220	391	391	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
22	環境保全、景観形成	ソフト	コミュニティ・パワー まちづくりプロジェクト2	軽井沢 ハルニレ・グリーン・クラブ(軽井沢町)	脱炭素社会に向けた社会の動きが世界中で急激に加速する中、住民一人一人の環境意識の向上が必要となっている。子ども向け環境情報紙(エコチル)内の記事広告枠を購入し、ゼロ・カーボンの特集記事を掲載するほか、松本山雅FCとの「ゼロカーボン・マッチ実現企画」の開催、環境に優しい電力への転換促進を行う。 ①環境情報紙記事掲載費(事業費2,838千円) イベント・ワークショップ費(事業費2,475千円) システム利用・保守費用(事業費924千円) 電気の共同購入関連費用(事業費165千円)	6,402	5,000	5,000	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
23	環境保全、景観形成	ソフト	子どもも大人も一緒に考える「食品ロス」	ナカマノコエ(軽井沢町)	日本の食品ロスは世界トップクラスに多いが、食品ロスについてオープンに話したり消費者と事業者がともに考える継続的な機会がない。食品ロスに関する倫理的な問題、処分等に係る二酸化炭素や税金の問題もあり、課題解決が必要。そこで、食品ロス実態の調査、食品ロス削減の啓発活動を行う。 ①調査活動費(事業費10千円)、 啓発活動費(事業費634千円)、雑費(事業費20千円)	664	496	496	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
24	環境保全、景観形成	ソフト	白樺林の保全を目的としたソーシャルビジネスの基盤構築事業～白樺を核とした地域ブランドの普及促進に向けて～	信州白樺クラフト製作所(立科町)	白樺高原の白樺林保全に向けた循環サイクルの構築及び白樺を核とした地域ブランドの普及促進を図るため、白樺林整備事業、白樺樹皮細工のための講習会、東信地域の学校等への白樺の普及啓発活動などを実施する。 ①白樺林整備事業(事業費277千円) 技術開発事業(事業費642千円) 普及啓蒙事業(事業費223千円)	1,142	898	898	農林水産業、商工業の振興

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
25	特色ある観光地づくり	ソフト・ハード	飯綱山公園プロジェクト“Inspire the Park”	飯綱山公園活性化事業実行委員会(小諸市)	飯綱山公園は、見晴らしのよい立地に加え、ICより車で約5分というアクセス性など、良好なロケーションを有する一方で、飲食店などの不足を指摘する声が多く、十分な活用がなされていない現状にあったが、令和5年よりPark-PFIによる公園を活用した事業がスタートする。ソフト面での活性化を図るため、市、地元住民、商工団体、観光団体が協働し、年間を通じて様々な公園内デコレーションの実施やイベントを開催し、特色のある観光地域づくりを進める。また、装飾作業やイベント開催時に、小諸市が連携協定を締結している明治学院大学の学生、市内小中学生などが参加することで、市内外への波及効果や、地域への愛着の醸成も目指す。 ①シンポジウム費(事業費50千円) 装飾・イベント費(事業費1,709千円) ②装飾・イベント費(事業費5,706千円)	7,465	5,000	5,000	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
26	特色ある観光地づくり	ソフト	「渋沢栄一と第二のふるさと佐久」市民参加による地域観光振興の推進	佐久商工会議所(佐久市)	渋沢栄一と佐久との関りについて、講演会、体験イベント、モニターツアー、学習授業等を実施することにより、市民理解を深め、観光振興につなげる。 ①講演会講師謝金、広報費等(事業費1,194千円) パンフレット制作印刷費(事業費495千円) パネル制作・展示(事業費310千円) ツアーバス代、広報費(事業費363千円)	2,362	1,890	1,890	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
27	特色ある観光地づくり	ソフト	ウォーキングイベント「佐久ぴんころウォーク」の開催に係るPR事業	佐久ぴんころウォーク実行委員会(佐久市)	ウォーキングイベントである「佐久ぴんころウォーク」をPRすることにより、佐久地域の健康長寿ブランドの全国的なPRと交流人口の創出による地域全体の活性化を図る。 ①参加申込書制作費、専用サイト構築費、SNS広告費等(事業費1,481千円)	1,481	1,185	1,185	医療・介護・生活支援の更なる充実と教育の強化
28	特色ある観光地づくり	ソフト	小海線沿線スタンプラリー	小海線沿線地域活性化協議会(佐久市)	小海線の駅などをめぐるスタンプラリーを実施することにより、小海線とともに沿線地域の風土に触れる機会を創出し、さらなる沿線地域の誘客につなげていく。 ①チラシ制作印刷(事業費195千円)、 記念品制作(事業費522千円)、 のぼり旗制作(事業費133千円)、 HP作成(事業費175千円)、 広告料(事業費572千円)	1,597	1,278	1,278	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
29	農業の振興と農山村づくり	ソフト	令和5年度「小諸ワイン」50周年記念事業～これからの『小諸ワイン』ブランド化に向けて～	小諸市	小諸産のワインが地域に溶け込んでいないという課題解決のため、小諸産ワインを地域住民に身近に感じてもらえる仕組みづくりが必要である。50周年の節目を迎え、「KOMORO WINE DAYS」「市民向けワイン講座」「小諸産ワイン&農産物プロモーションイベント」を開催し、小諸ワインの市民への周知やブランド化の醸成を図る。 ①業務委託料、補助金等(事業費4,733千円)	4,733	3,786	3,786	農林水産業、商工業の振興
30	農業の振興と農山村づくり	ソフト	水田フナ生産拡大支援事業	佐久市	佐久市の食文化である小鮒を継承するため、小鮒の勉強会・食育、養殖技術研修会、育成マニュアルを作成し、後継者の育成と生産性の向上を図る。 ①勉強会・食育事業講師謝礼、消耗品費(事業費104千円) マニュアル作成印刷製本費(事業費204千円) 研修会講師謝礼(事業費140千円)	448	358	358	農林水産業、商工業の振興
31	農業の振興と農山村づくり	ソフト・ハード	放置竹林問題を楽しく解決し、佐久広域の森と農の振興を目指す	millplot(佐久市)	放置竹林により、地滑りや火災などの災害リスクや、地域の景観を損なうなどの問題が顕在化している。竹林整備を推進するとともに、農業や森に親しんでもらうため、放置竹林を活用した竹パウダー、竹炭の製造体験イベントや、森から採取した植物を使った蒸留のワークショップ等を実施する。竹パウダーについては、肥料として普及啓発を行う。 ①蒸留体験イベント、竹炭・竹パウダー製造のための消耗品・備品(事業費550千円) ②竹炭作成、蒸留体験イベント用備品(573千円)	1,123	869	869	農林水産業、商工業の振興
32	商業の振興	ソフト	第2回 軽井沢青年会議所ふれあい市	一般社団法人 軽井沢青年会議所(御代田町)	移住者に地域を知ってもらうきっかけづくりとふれあいの場を創出、地域経済の活性化を目的に、地域のお店が集まる祭典「ふれあい市」を開催する。 ①会場費、広報費(事業費535千円)	535	428	428	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進

No.	事業区分	ソフト・ハード	事業名	申請者	事業内容 (主な用途 ①：ソフト事業 ②：ハード事業)	総事業費(千円)		支援金内定額(千円)	重点テーマ区分
							うち支援金要望額		
33	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	小海町ゼロカーボン・ワーケーション基盤整備事業	小海町	令和4年度に設置したゼロカーボン・ワーケーション推進協議会において施策の検討を行うとともに、実証実験を行うことにより、地域資源を活用した再生エネルギーについて地域住民と関係人口の理解を深めることを目指す。 ①協議会の運営と実証実験の運用に係る委託料(事業費4,500千円)	4,500	3,600	3,600	【県全域】2050ゼロカーボンに向けた取組の推進
34	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	女神湖畔の新シェアオフィスを拠点とした地域体験プログラム創出事業	立科町	女神湖畔エリアにおいて、自然の中で働き、暮らすように滞在する中長期滞在者の満足度を高めるために、新シェアオフィスを拠点とした地域体験プログラムを創出する。 ①地域体験プログラム創出業務委託料(事業費2,216千円)	2,216	1,772	1,772	移住・定住、つながり人口の増加に向けた取組の推進
35	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	山国の風景と農を楽しむ俳句観光おこしプロジェクト	俳句の里づくり実行委員会(小諸市)	俳句のイベントや田園風景の保全に関わる人の高齢化が課題となっている今、俳句観光に向けたアイデアワークショップ、俳句イベント等の実施、俳句観光にかかわるPRパンフ・サイトの作成をすることにより、「俳句観光」を実現し、俳句文化を継承発展し、地域活性化につなげる。 ①アイデアワークショップ(事業費60千円)、 実験的なプログラムの実施(事業費1,048千円)、 PRパンフ・サイト作成(事業費207千円)	1,315	1,052	1,052	地域に息づく文化の承継
36	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	「快適健康都市SAKU」にて出会うビジネスを求めて～SAKUメッセ2023～	一般社団法人佐久産業支援センター(佐久市)	佐久市の強みである「健康長寿・医療福祉」と「尖った技術」を結び付け、佐久市を「快適健康都市」としてプランディングし、域外へPRするため、ビジネスマッチングの場などを提供するSAKUメッセを開催する。 ①メッセ開催に係る展示設営費、広告宣伝費等(事業費19,443千円)	19,443	5,000	5,000	農林水産業、商工業の振興
37	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ソフト	佐久酒造協会13蔵とご当地グルメが共同開発する新たな地域の食文化発信事業	信州佐久安養寺ら～めん会(佐久市)	地元のラーメン店が地酒、酒かすなどを使った「酒蔵コラボラーメン」を作り、新しい食文化を作ることで、地域への交流人口を増やし、地域経済の活性化を図る。 ①パンフ・ポスター等印刷(事業費467千円)、 広告料(事業費770千円)、 ピンバッジ・グラス(事業費348千円)	1,585	1,268	1,268	農林水産業、商工業の振興
38	その他(産業の振興及び雇用の拡大)	ハード	大麦の栽培・精麦と麦みその加工	塩野中山間地営農事業組合受託部会(御代田町)	遊休農地解消事業の一環として、大麦の播種から精麦を行った麦みその商品化や、味噌の品種拡大など、町内で地産地消や地域内循環を企画することにより、農業の振興を図る。 ②精麦機購入(事業費748千円) 冷蔵庫購入(事業費1,572千円)	2,320	1,740	1,740	農林水産業、商工業の振興
39	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	バルーンアカデミープロジェクト	佐久熱気球クラブ(佐久市)	過去30年の活動のノウハウや技術等をまとめた熱気球のガイドブック等を作成するとともに、中学生や市民等を対象にした熱気球教室を開催することにより、「バルーンのまち佐久」をより一層推進し、観光政策に寄与する。 ①ガイドブック印刷製本費(事業費3,200千円) 教室開催経費(事業費35千円)	3,235	2,588	2,588	新たな価値観・行動を捉えた広域観光の推進
40	その他地域の元気を生み出す地域づくり	ソフト	地域資源を活用した地元佐久で挙げる挙式	佐久ブライダル協議会(佐久市)	ウェディング関連の事業者が連携し地域資源を生かした、佐久でしか挙げるできない魅力的な「佐久ウェディング」を実施することにより、地元での挙式につなげ、移住・定住を促進するとともに、地域内の経済循環を図る。 ①挙式費用(事業費1,543千円) 広告費(事業費639千円)	2,182	1,746	1,746	農林水産業、商工業の振興
佐久地域振興局 計						122,377	83,396	83,396	